

樹冠上部摘果作業の省力化を可能にした画期的な手法を開発

# カンキツ摘果シート

隔年結果による変動着果を抑え安定収量を確保する画期的な栽培技法

## 樹冠上部摘果技法

摘果シートを樹冠上部に被覆することで、適度な保温調整と上部遮光効果により生理落果を促進させ、落下後に発生する夏芽を翌年の結果母枝として成長させることで、大幅に摘果作業の省力化を図る栽培技法を開発。



樹冠上部摘果技法による生理落果

落果後の芽は翌年の結果母枝に

シート被覆により上部着果を抑制

## 樹冠上部摘果シート被覆による隔年結果抑制サイクル

樹冠上部摘果技法により生理落果終盤に行なわれる夏場の摘果作業の省力化を実現



遮光性・透水性・耐久性に優れたシートにホツレ防止加工を施し、気象状況に応じて使い分け可能な**ホワイト&ブラックタイプ**

規格：(基本サイズ) **3m×3m**  
その他サイズの加工も承ります。

材質：**ポリプロピレン**  
(チタンホワイト糸耐候安定剤入り)

カラー：**ホワイト&ブラック**  
(リバーシブルタイプ)

熱吸収率の高い  
ブラック面も使用  
できます。



ホワイト  
&  
ブラック



## 被覆時期の目安 (和歌山県での、温州みかん栽培事例)

被覆のタイミングは、満開直後・一次生理落果時・二次生理落果時に適時可能



- ※ 新梢と幼果間の養分競合や多雨・日照条件・温度などの気象状況により、生理落果時期が異なります。
- ※ シート被覆により樹冠上部は、約12日前後で着花・幼果が落果するのでシートを速やかに取り外し下さい。
- ※ 被覆時期が開花期に近いほど生理落果が促進され、翌年の結果母枝となる夏芽が発生しやすくなります。
- ※ 翌年着果や葉果率を考慮して上部1/2~3/5程度の落果が望ましく、残った果実は手で摘果して下さい。

## 樹冠上部へのシート被覆作業手順 (被覆の所要時間約5分程度の簡単被覆)

1 シート端部四隅にハウスバンド等のロープを取付ける。(長さ約1.5m~2m)



シートと親指の間にロープを挟む



親指とシートをロープで二重に巻く



抜いた親指の輪にロープを通す



通したロープの輪に蝶々折にし戻す



手元ロープを引っ張り締め込み

2 突起の付いた竹竿でロープ取付け内ポケットに引っ掛ける。



3 シートの手元端部と竹竿を旗状に握り被覆する。



4 樹冠上部に被覆したシートの四隅ロープを枝にしっかり固定する。



5 四隅以外の浮き上がり部もロープで補正固定して完了。



日本ワイドクロス株式会社

URL:<http://www.sunsunnet.co.jp>  
E-mail:[wide@sunsunnet.co.jp](mailto:wide@sunsunnet.co.jp)

本社・工場 〒582-0001 大阪府柏原市本郷3丁目784番地 TEL: 072-971-5144 FAX: 072-971-5561  
東日本事業所 〒370-1406 群馬県藤岡市浄法寺 866-12 TEL: 0274-50-3303 FAX: 0274-50-3250  
九州営業所 〒834-0115 福岡県八女郡広川町新代 1364 TEL: 0943-32-3008 FAX: 0943-32-4121  
九州第一工場 〒834-0111 福岡県八女郡広川町日吉 548番 17 TEL: 0943-32-6421 FAX: 0943-32-3004  
九州第二工場 〒834-0115 福岡県八女郡広川町新代唐ノ尾 1441番 TEL: 0943-30-9291 FAX: 0943-30-9292

お客様のご要望に応じて  
ハトメ・ボタンホールメッシュ・ロープ  
取付等のオプション加工も承ります。